

科名 血液内科 血内133(a)

対象疾患名 骨髓異形成症候群

プロトコール名 アザシチジン皮下注

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	6	7	…	28
1	皮下注		アザシチジン注	75mg/m <sup>2</sup>		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
			注射用水	1Vに付き4mL		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
2	内服	カイトリル細粒	投与1時間前に2mg1包内服			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		

★1コース=28日

#### ～MEMO～

- ・催吐レベル3(30~90%)
- ・7日間連日投与、21日間休薬
- ・原則として皮下投与を行うこと。出血傾向など皮下投与が困難な場合は、点滴静注を行う。
- ・皮下投与の場合、投与直前に再度均一な懸濁液とする。投与量に応じて、複数箇所に分けて投与すること。
- ・アザシチジンによる治療中に高度の骨髄抑制、非血液毒性が認められた場合には、減量の目安により、適切に休薬、減量or投与中止を考慮する。
- ・調製方法…本剤は調製後1時間以内に投与を終了すること。
  - 1) 皮下投与
    - ①1バイアルあたり4mLの注射用水で溶解、激しく振り混ぜて均一に懸濁させる。
  - 2) 点滴注
    - ①1バイアルあたり10mLの注射用水で溶解、激しく振り混ぜて均一に懸濁させる。
    - ②患者の体表面積から換算した投与量を生食50mLで希釈、調製する。